

第71回卒業証書授与式

2月28日(木)10:00、第71回卒業証書授与式が体育館で挙行されました。

宍粟市副市長・中村司様、本校同窓会長・志水宣之様、PTA会長・阿山和彦様、山崎町内中学校長様、近隣の中学校長様、同窓会、PTAをはじめとした多数のご来賓、保護者の皆様のご列席を賜り、盛大に卒業生219人の新たな門出を祝いました。



卒業証書授与では、各クラスの担任が万感の思いを込めて一人ひとりの呼名を行ない、校長が代表の普通科取越万莉さんに、卒業証書を授与しました。

校長は、式辞の中で「新しい時代を迎えるにあたり、日本の歴史と伝統に思いをはせ、日本人の誇りを再確認する機会」と述べ、「上を向いて歩こう」に込められた意味から卒業生の前途を祝しました。



ご来賓のご祝辞では、中村副市長様が福元市長様からのご祝辞を代読され、「歩み出せるなら、もう一歩踏み出せる。」と励ましの言葉を述べられました。

志水同窓会長様は、「徳は孤ならず必ず隣あり。」と論語の一節を踏まえ、理解してくれる人の存在を支えに自分を磨くことの重要性を述べられました。

阿山PTA会長様は、「反省はしても後悔はするな。」

とこれからの生き方への指針を述べられ、お三方とも卒業生への労いと今後への励ましを伝えられました。

在校生送辞は、2年津田直季さんが、「先輩方の強い友情と地道な努力に感服しました。」と述べ、本校のよき伝統を継承・発展させることを誓いました。

卒業生答辞は、前生徒会長露本紗菜さんが、「楽な道を選んだり逃げたりせず、挑戦し続ける」と誓うとともに、3年間の成長と周囲への感謝を語りかける姿が印象的でした。



式歌は卒業生が「仰げば尊し」、在校生が「蛍の光」を歌い、最後に会場全体で校歌を体育館に大きく響かせて、閉会しました。

卒業生は、吹奏楽部の演奏の中、会場全体を包む大きな拍手に送られて新たな世界へ旅立ちました。



<3月の主な行事>

- 1日(金)～7日(木) 1年演習林実習
- 2日(土) 山高街の駅(咲ランド)
- 10日(日) 西播磨実践交流大会(光都・生活)
- 12日(水) 入学者選抜学力検査
- 15日(金) ポスターセッション(1年)
- 15日(金) ふるさと貢献(1年)
- 18日(月) 主権者教育(1年)
- 19日(火) 合格者発表(10:00)
- 20日(水) 生徒総会、学校評議員会
- 22日(金) 第3学期終業式
合格者説明会
- 27日(水) 科別行事(森林・生活新入生)